

商工連ニュース

SHO-KOREN NEWS

No.260
R7.1月号

千葉県商工会連合会 発行人 寒郡 茂樹 〒260-0013千葉県千葉市中央区中央4丁目16番1号 TEL043-305-5222

ホームページアドレス <https://www.chibaken.or.jp> メールアドレス post@chibaken.or.jp

CONTENTS

- ◇千葉県商工会連合会より
- ◇知事年頭所感
- ◇全国連会長年頭あいさつ
- ◇第64回商工会全国大会
- ◇ニッポン全国物産展
- ◇第24回商工会青年部全国大会
- ◇第25回商工会女性部全国大会
- ◇令和6年文化の日「千葉県功労者表彰」受賞
- ◇県連合会ゴルフ大会について
- ◇容器包装リサイクル法について
- ◇令和6年分確定申告について



千葉県商工会連合会より

激変する経済・社会情勢

◆ 変化に対応する中小企業・小規模事業者への支援を強化し、厳しい経営環境を共に乗り越える ◆

明けましておめでとうございます。

会員の皆様方におかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、元日に最大震度7を観測した能登半島地震が発生し、その後も全国各地で豪雨等の自然災害が続発するなど、激甚化する災害の脅威を改めて痛感する年となりました。

また、世界各地で紛争が続き、エネルギー価格が高止まりする中、6月には1ドル161円台と37年ぶりの円安・ドル高となり輸入物価が高騰するとともに、家庭で消費するモノやサービスの値動きを示す消費者物価指数は前年同月比2%超の上昇が続くなど、家計にとって厳しい状況が続きました。

そのような中、我が国経済全般を俯瞰すると、多くの国内上場企業が過去最高益を記録するとともに、訪日外国人数が過去最速で3千万人を突破するなど、「コストカット型経済」から「成長型経済」への変革に向けた動きも見え始めております。

一方、私ども中小企業・小規模事業者にとっては、運送・物流業界における時間外労働の制限、いわゆる「2024年問題」への対応、

最低賃金の引き上げ等に伴う人件費の上昇や深刻化する人手不足、また、適正な価格転嫁が進まないなど極めて厳しい環境が続いております。

かかる状況において、地域経済・社会を下支えする中小企業・小規模事業者の持続的発展を支援するため、千葉県においては、事業者寄り添い伴走支援を行う商工会の体制強化を強く後押しいただくとともに、県連合会においては、国補助金で措置されている「事業環境変化対応型支援事業」や「制度改正等の課題解決環境整備事業」等を活用し、講習会の開催や相談窓口の設置、専門家派遣などを精力的に実施しました。

令和7年においては、再選したトランプ米次期大統領の就任が世界に与える影響や終わりの見えない紛争、また、国内においても為替の動向や金融政策の行方などに伴い、予断の許さない状況が続くことが予想されます。

さらに、私ども中小企業・小規模事業者にとっては、物価・賃金の上昇や人手不足への対応など、引き続き、多くの経営課題が発生するものと思われまます。

しかし、このような時だからこそ、県連合会としては、県内商工会と一体となって、中小企業・

小規模事業者への支援をさらに強化していく必要があると考えております。

山積する諸問題の解決に向けた施策の実行を国や県に対し強く要望していくことはもとより、環境変化に対応する事業者の持続的成長を支援すべく、新たな販路開拓や生産性向上に向けた取組みを応援する「小規模事業者持続化補助金」や「省力化投資補助金」などの各制度の活用や、業務効率化等に資するDX・IT化への挑戦を強力に支援していきます。

また、高齢化が進む中小企業・小規模事業者の円滑な事業承継を進めるため、第三者承継も視野に入れた支援も実行していきたいと存じます。

県連合会と県内40商工会は、地域の総合経済団体として、中小企業・小規模事業者に伴走しながら支援を行うとともに、各商工会の特色を活かした地域振興事業を通じ、地域コミュニティの一翼を担う組織として、本年も全力で事業運営に取り組んでまいります。

本年も皆様のご理解・ご協力を賜りますようお願いいたします。

結びに、本年が商工会員の皆様ならびに関係各位にとって、実り多き年となりますよう、心からお祈り申し上げます。

謹

賀

新

年

会長 寒郡 茂樹 富里市
副会長 中屋 智章 柏市沼南
大高 衛 山武市
高橋 正剛 神崎町
専務理事 島田 誠一 鴨川市
山口 幸宏 県連合会

理事 村越 孝一 我孫子市
池田 和彦 栄町
藤崎 幸雄 成田市東
中橋 一夫 長南町
久我 一雄 大網白里市
平野 陽一 旭市
飯田 武之 多古町

理事 小高 伸太 勝浦市
鈴木 辰也 鋸南町
荒木 新五 県青年部連合会
神崎 清美 県女性部連合会
監事 石井 健嗣 長柄町
稲毛 基浩 袖ヶ浦市

千葉県知事年頭所感



千葉県知事 熊谷 俊人

謹んで新年の御挨拶を申し上げます。

商工会及び会員事業所の皆様には、日頃から本県経済の活性化や地域振興に御理解、御協力をいただいておりますことに、厚く御礼申し上げます。

昨年6月にフィナーレを迎えた「千葉県誕生150周年記念事業」は、多くの企業・関係者の皆様からの御協力をいただき、延べ230万人を超える方々に御参加いただきました。今後の本県の更なる発展に向けて、先人たちが築かれてきた社会基盤や文化を礎として、県の総力を結集しながら、新しい千葉の未来を切り開

いてまいります。

本年は、県内の景気回復を確かなものとし、賃上げと消費拡大、企業の成長などの好循環を実現するため、中小企業に対してDX導入のためのプッシュ型支援や専門家派遣等による伴走支援を進めてまいります。また、生産性向上に向けた支援を行うとともに、雇用のミスマッチ解消等による人材の確保・育成を支援してまいります。

観光面では、地域資源の発掘・磨き上げによる観光地域づくりやインバウンドの推進、デジタル技術を活用した観光振興などに取り組んでまいります。

また、今後、新たな観光施策を展開していくうえで必要となる安定財源として、宿泊税の導入を進めてまいります。

令和10年度末に第3滑走路の新設を含めた更なる機能強化が予定されている成田空港では、昨年、新旅客ターミナルの目指す姿などが盛り込まれた「新しい成田空港」構想が示されるなど、重要な時期を迎えています。

そのため、県としても、暮らしや産業の拠点として選ばれる「エアポートシティ」実現に向けた検討を行うとともに、国家戦略特区の活用や、空港を核とした物流・産業拠点の形成等に向けた取組を行ってまいります。

成田空港の更なる機能強化や、広域的な幹線道路ネットワークの整備進展など

により、本県の向上するポテンシャルを生かし、20年、30年先の将来を見据えた新たな産業・地域づくりに向けて戦略的な取組を進めてまいります。

さらに、企業誘致を推進するため、企業誘致セミナー等において県の魅力をPRするとともに、立地企業補助金の充実に努めます。

併せて、市町村や民間事業者とも連携の上、産業用地の確保に努めてまいります。

「2050年カーボンニュートラル」の実現に向けた動きを、環境保全と経済成長の好循環を創出する絶好の機会と捉え、太陽光発電や洋上風力発電による再生可能エネルギーの導入を促進するとともに、京葉臨海コンビナート等の脱炭素化を推進してまいります。

さらには、省エネ住宅の普及や次世代自動車の導入などによる脱炭素型ライフスタイルへの転換を促すなど、持続可能な社会の実現に向けた取組を進めてまいります。

本年も、県政の各分野において様々な挑戦や未来への投資に取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いたします。

結びに商工会及び会員事業所の皆様のますますの御発展と会員の皆様の御健勝をお祈り申し上げます。年頭のあいさつといたします。

年頭にあたって



全国商工会連合会会長
森 義久

新年明けましておめでとうございます。令和七年の新春を迎えるにあたり、謹んでお慶び申し上げます。

昨年は、元日の能登半島地震や台風、豪雨等の度重なる自然災害の発生、円安の影響を受けた輸入物価の高騰、最低賃金の上昇など、歴史的な転換点と言える

一年でありました。

国内大手企業を中心に業績回復基調となった一方で、地域の中小企業・小規模事業者からは、売上は上がっても仕入単価上昇に対する販売価格への転嫁が進まない、人手が足りないが雇える人が地域にいないという声も聞かれ、事業者の業者・業態によって好不況が分かれる厳しい状況が続きました。

こうした中、昨年11月に開催した第64回商工会全国大会では、全国各地から約3,000名の商工会関係の皆様にご参集いただき、多くのご来賓のもと、「中小企業・小規模事業者のための大型経済対策の早期編成と実施」や「日本経済の起爆剤となる地方創生の推進」など、6項目について満場一致で決議しました。

全国大会の決議項目を実現するべく新たな事業を立案するとともに、皆様の実情に応じたきめ細かな伴走支援体制を構築し、各種事業の推進に全力を注いでいく所存であります。

本年も、いわゆる年取の壁や下請法に関する議論の活発化、生産性向上に向けた省力化投資、更には海外展開拡大並びに起業・創業や事業承継を通じた地方創

生など、地域を支える中小企業・小規模事業者を取り巻く経済情勢は目まぐるしく変化することが予想されます。

地域の中小企業・小規模事業者の活力が日本経済の成長につながることは多くの方が意見を一にするところです。

商工会は地域に根差した唯一の総合経済団体として、その役割を発揮するとともに「会員あつての商工会」であることを改めて認識したうえで、引き続き、中小企業・小規模事業者の声を国等に届け、地域経済の根幹をなす中小企業・小規模事業者の支援と地方創生の実現を推進してまいります。

私も全国商工会連合会会長としての責務を果たすべく邁進いたしますので、引き続き皆様のご支援・ご協力をお願い申し上げます。

終わりに、全国の商工会員の皆様並びに関係各位にとりまして、本年が、巳年が意味する、中小企業・小規模事業者及び地域の「再生と復活」の一年となりますよう心よりご祈念申し上げます。

令和七年 元旦

第64回商工会全国大会が 開催されました

令和6年11月21日、NHKホールにて「第64回商工会全国大会」が開催され、全国から約3,000名の商工会員等が一堂に会しました。

当日は、林芳正内閣官房長官、武藤容治経済産業大臣、笹川博義農林水産副大臣、加藤明良経済産業大臣政務官のほか、多くの国会議員、関係団体などの来賓を迎え、外国訪問中の石破茂内閣総理大臣からは、ビデオメッセージでの挨拶が行われました。

加えて、次の6項目について大会決議(案)が宣言され、満場一致で決議されました。

- ①中小企業・小規模事業者のための大型経済対策の早期編成と実施
- ②日本経済の起爆剤となる地方創生の推進
- ③小規模企業対策費の大幅拡充
- ④災害からの復旧・復興と災害対策の強化
- ⑤事業者が活用しやすい各種制度の改正・拡充
- ⑥地域唯一の経済団体である商工会の支援力・組織力強化

また、併せて経営改善普及事業及び組織運営の実績が特に優良な商工会等の表彰も行われ、本県の実績等は別掲のとおりとなりました。

中小企業庁長官表彰

【優良青年部】
四街道市商工会青年部

全国商工会連合会会長表彰

【優良青年部】
睦沢町商工会青年部
神崎町商工会青年部

【優良女性部】
南房総市朝夷商工会女性部
白子町商工会女性部

【役員功労者】

上村 英生 理事	我孫子市
藤本 行宜 理事	我孫子市
米田 友義 理事	我孫子市
坂本 康政 副会長	鎌ヶ谷市
福嶋 幹彦 理事	鎌ヶ谷市
高橋 章 理事	鎌ヶ谷市
村松 勝 理事	野田市関宿
関 雅幸 理事	野田市関宿
鈴木 正勝 理事	野田市関宿

山田 達也 監事	野田市関宿
萩原 忍 理事	柏市沼南
栗原 直也 理事	四街道市
齊藤 秀則 理事	酒々井町
田中 英之 理事	富里市
荒野 峰之 理事	富里市
根岸 宏考 理事	白井市
福本 具之 理事	白井市
須高 浩一 副会長	印西市
中澤 博雄 理事	印西市
地曳 正美 理事	印西市
香取 正勝 理事	印西市
山本 昭信 理事	印西市
岩井 昇 理事	印西市
松苗 一樹 理事	印西市
桑原 正浩 理事	柴町
鶴澤 清永 副会長	一宮町
中山 久雄 会長	一宮町
小高 喜仁 会長	睦沢町
三上 友也 副会長	長生村
長島 均 理事	白子町
篠崎 昌治 理事	白子町
川名 正彦 理事	千葉市土気
若菜 義大 理事	千葉市土気
齋藤 敏之 理事	大網白里市
丸山 善之 理事	九十九里町
野間 政宏 理事	九十九里町
岩澤 洋一 理事	山武市
櫻田 基介 理事	山武市
渡邊 恒二 理事	山武市
鈴木 輝久 副会長	横芝光町
石毛 義仁 理事	横芝光町
佐藤 孝智 理事	横芝光町
宇澤 孝浩 理事	横芝光町
下高原美津子 理事	横芝光町
石田 辰雄 副会長	芝山町
伊藤 茂雄 理事	芝山町

寺内 金一 監事	寺内 金一 監事
荒井 正規 理事	荒井 正規 理事
飯島 守 理事	飯島 守 理事
熱田 忠義 理事	熱田 忠義 理事
戸谷 玉恵 理事	戸谷 玉恵 理事
伊藤 保成 理事	伊藤 保成 理事
椎名 利臣 理事	椎名 利臣 理事
桂山 順行 理事	桂山 順行 理事
向後 久雄 理事	向後 久雄 理事
細田 稔夫 理事	細田 稔夫 理事
保科 克俊 理事	保科 克俊 理事
木内 茂夫 理事	木内 茂夫 理事
加瀬 宏 理事	加瀬 宏 理事
大木 啓治 理事	大木 啓治 理事

【青年部功労者】

菰岡 翼 副会長	印西市
宗島 理仁 監事	白子町
口石 琢也 監事	鎌ヶ谷市

【女性部功労者】

有賀ヒメ子 副会長	野田市関宿
-----------	-------

【事業推進優良商工会等表彰】

勝浦市商工会(組織統一推進幹部門)	勝浦市商工会(組織統一推進幹部門)
印西市商工会(共済部門)	印西市商工会(共済部門)

【優良常勤職員】

伊藤 聡 事務局長	匝瑳市
菊地 希恵 経営指導員	匝瑳市
小山 裕隆 経営指導員	酒々井町
井上寿美江 補助員	匝瑳市
高内 陽子 補助員	匝瑳市

被表彰者の所属及び役職は通常総(代)会当日の期日または令和6年3月31日現在で表記



The 1st All Japan Specialties Gala

令和6年10月16日、標記のイベントがANAインターコンチネンタル東京にて開催されました。97カ国の外国公館の方をお招きし、日本の物産を外国に紹介することを目的として、今回初めて実施されました。

千葉県からは神崎町の鍋店株式会社が出展し、日本酒(不動)や梅酒、柚子酒の試飲を行うなど来場された各国の大使館員等582名の来場者へ向けて大いにアピールいただきました。



ニッポン 全国物産展

「ニッポン全国物産展」が令和6年11月15日(金)から17日(日)の3日間、池袋サンシャインシティ展示ホールA・Bにおいて開催されました。

全国の特産品が販売されるとともに日本最大級のフードコートで各地の食事が味わえるなど、ファミリー層から年配層まで幅広く楽しめるイベントとなりました。



	事業所名	商工会名
1	大多喜麦酒	大多喜町
2	株式会社 齋武商店	鴨川市
3	古民家の味 寅治郎本舗	成田市東
4	みなどや落花生店	匝瑳市

第24回商工会青年部全国大会(大阪大会)開催 大会スローガン「大阪に酔ってって一期一笑に人稼ぎ」

令和6年11月27日、28日、パナソニックスタジアム吹田(大阪府)にて商工会青年部全国大会が開催され、全国から約4,500名が参加しました。

初日に行われた主張発表大会では、石川県能登町商工会青年部 浅野 健太氏が最優秀賞を、神奈川県山北町商工会青年部 角原 清志氏が優秀賞を

受賞されました。また大会と同時に開催された商人ネットワークでは、多くの事業者が参加し出展ブースとステージで自社商品のPRを行いました。

第25回商工会青年部全国大会について、岩手県青連より令和7年11月26日、27日に岩手県滝沢市で開催予定との発表がありました。



第25回商工会女性部全国大会 in みえ

10月22日、三重県総合文化センターに全国から女性部員が集結し、「第25回商工会女性部全国大会 in みえ」が開催され、千葉県からは57名が参加しました。

全国商工会女性部連合会が実施する「女性の創業等支援助成金」の助成先として、睦沢町商工会女性部および九十九里町商工会女性部所属の鈴木麻美さんが紹介されました。主張発表大会では全国6ブロックの代表者が発表し、最優秀賞は東北・

北海道ブロック代表岩手県西和賀商工会女性部高橋由紀子さんが受賞されました。

続く基調講演では、井村屋グループ株式会社代表取締役会長中島伸子氏より、「壁の鍵」～夢はでっかく、根深く、葉っぱ広し～をテーマとした講演が行われました。

第26回商工会女性部全国大会は、来年10月15日に福井県福井市で開催予定です。



令和6年文化の日「千葉県功労者表彰」

商工労政功労者に高橋正剛氏

千葉県の発展に多大なる貢献をされた方々を表彰する令和6年文化の日「千葉県功労者表彰」において、神崎町商工会 高橋正剛会長（県連合会 副会長）が商工労政功労者表彰を受賞されました。

高橋正剛会長は、神崎町商工会理事を経て、平成24年5月から同会長に就任し、株式会社発酵の里（現「道の駅 発酵の里こうごき」運営会社）を設立。初代の代表取締役となり、それまで約10万人だった観光入れ込み客数を約90万人に伸ばしたほか、「発酵の里こうごき」を商標登録し、神崎町の「発酵をテーマとしたまちづくり」の基礎を築きました。

また、千葉県商工会連合会理事を経て、平成30年5月から同連合会副会長に就任し、県連合会長をサポートするとともに、商工会共済事業運営委員長、総務委員長などの要職を務め、県内商工会の発展にも尽力されています。

これらの多年にわたる功績が認められ、このたびの受賞となりました。



橋等 神崎町長(写真左)と高橋正剛会長(写真右)

千葉県内商工3団体、中小企業等への経営支援を千葉県知事に要望

令和6年12月19日、エネルギーや原材料価格の高騰や深刻な人手不足に直面する中小企業・小規模事業者への一層の支援を求め、(一社)千葉県商工会議所連合会、千葉県商工会連合会、千葉県中小企業団体中央会の県内商工3団体は、熊谷俊人千葉県知事に要望書を提出いたしました。

主な要望の内容は右のとおりです。

- <要望内容>
- ・中小企業・小規模事業者への持続的な経営支援
 - ・スタートアップ企業の支援
 - ・SDGsの推進
 - ・成田国際空港の機能強化を生かした施策の実施
 - ・観光振興に対する支援
 - ・広域道路ネットワークの整備促進
 - ・激甚災害に備えたインフラの強靱化

第29回千葉県商工会ゴルフ大会

令和6年11月15日に第29回千葉県商工会ゴルフ大会が大網白里市のヌーヴェルゴルフ倶楽部にて開催されました。

当日は朝から、あいにくの雨模様でしたが、天候を味方につけるのもまたゴルフの醍醐味ということで、多くの皆様にご参加頂き、親睦を深めていただきました。

また、会員事業所の皆様やご来賓の皆様方、県内商工会から多くの賞品、御芳志をご提供いただき、盛会のうちに無事、大会を終えました。

なお、上位入賞者は次のとおりです。

順位	商工会	氏名	グロス	HDCP	ネット
優勝	旭市	佐久間哲夫 様	82	13.2	68.8
準優勝	旭市	椎名 保 様	76	4.8	71.2
第3位	旭市	伊藤 徹 様	82	10.8	71.2
ベストグロス	南房総市朝夷	川名 敏弘 様	75	-1.2	76.2



大会委員長の高橋正剛神崎町商工会長(写真左)と優勝者の佐久間哲夫様(写真右)

申込みはお済みですか? (容器包装のリサイクル)

～令和7年度の再商品化委託申込受付中～【申込期間】令和6年12月9日(月)～令和7年2月14日(金)

容器包装リサイクル法（以下「法」という。主務省庁：環境省・経済産業省・財務省（国税庁）・厚生労働省・農林水産省）により、

- 食品、清涼飲料、酒類、石けん、塗料、医薬品、化粧品等の製造事業者
- 小売・卸売業者
- びん、PETボトル、紙箱、袋などの製造事業者
- 輸入事業者（容器や包装が付いた商品の輸入等）
- テイクアウトのできる飲食店・通販業者など



上記、「容器」「包装」を使って商品を売ったり、「容器」をつくらしている事業者は、再商品化（リサイクル）の義務を負う可能性があります（但し、小規模事業者は除きます）。

※【再商品化（リサイクル）の義務】を負う特定事業者に該当するか否かは、公益財団法人日本容器包装リサイクル協会コールセンターにご相談ください。

なお、「特定事業者」でありながら、再商品化義務を履行していない場合は、平成12年4月の「法」の完全施行時まで遡及して義務を履行していただく（再商品化委託申込を行っていただく）必要がありますのでご注意ください。

○商工会<所在地・電話番号等を記載してください>

●法律の概要、特定事業者の判断、遡及申込等に関する相談は、公益財団法人日本容器包装リサイクル協会 コールセンター
TEL：03-5251-4870

●委託申込関係書類の請求は、公益財団法人日本容器包装リサイクル協会 オペレーションセンター
TEL：03-5610-6261 FAX：03-5610-6245

●協会ホームページ URL:<https://www.jppra.or.jp>
"リサイクル協会"で検索いただくと、再商品化委託申込に関する情報を掲載しています。